

GREEN RADER

全農長野県本部情報
／グリーンレーダー

2024 VOL.537

02



A-Policy【重点事業方針】

生産購買部 生産資材課の取組み

A-Reports

- | | | | |
|-----------------------------------|----|-----------------------|----|
| ・第44回信州和牛（県内産）枝肉共励会…………… | 02 | ・長野県産新米キャンペーンを実施…………… | 08 |
| ・第76回長野県畜産共進会…………… | 03 | ・JA長野県ビルの県産花き展示…………… | 09 |
| ・東京事務所管内での令和5年度の野菜の販促について…………… | 05 | ・JA全農長野の事業現況…………… | 10 |
| ・きのこ販売促進の取組みについて…………… | 06 | ・今月のおすすめレシピ…………… | 10 |
| ・SNSフォトコンテスト「バシヤフル!2023」結果発表…………… | 07 | ・2月のラジオ番組表…………… | 10 |
| ・冬休みの牛乳消費を呼びかけ…………… | 08 | ・編集後記…………… | 10 |



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

生産資材課

生産購買部 生産資材課の取組み

「農業用ドローンによる農薬等の散布請負」

J A 全農長野生産資材課は本年度より県内の防除業者と提携し、ドローン（マルチローター）による農薬等の散布請負事業を開始しました。

■ドローンによる防除の実施背景

本県の米の一等米比率低下は、温暖化や日照不足のような気象条件を要因とすることがありますが、病害虫による被害が原因の第一位とされています。そのため防除手段として、一部の地域ではラジコンヘリによる空中散布防除が行われていますが、山間地など地形的な課題や住宅地では騒音などの課題で実施できない地域や圃場があります。

また、麦の生産場面では、本県特有の冷涼な気候により低く抑えられていた病害リスクが温暖化によつて高まり防除を求める声が増えています。散布のタイミングが田植えと重なるため、困難となるのが危惧されています。

このような課題や農業従事者の減少・高齢化に対応するため、稲作を中

心に小回りの利くドローンによる農薬散布が期待され、散布請負の需要も年々拡大しています。

この他にも、果樹園での冬季の融雪剤散布、ハウスの遮光資材処理など、特殊な分野での要望も出てきています。

■事業の目的

これらの課題を解決するため、生産資材課では、ドローンによる農薬等の散布請負事業を行うことで、ラジコンヘリによる共同防除を補完し、信頼性の高い防除を行い、組合員の農業生産支援・安定生産に貢献できるよう事業を開始しました。

■実施方法

J A を窓口として、組合員からドローンによる農薬等の散布申込を受付け、委託先へ発注します。

生産資材課では、国や県のドローン散布基準に加え、独自の安全管理規則を定めこれに基づいて実施します。

委託先（散布業者）は、信濃町にあ

る㈱グローバルリングで、所属するドローンオペレーターは、社独自のハードルの高い試験に合格したメンバーで構成されています。また、同社は全国各地の県行政機関の試験や防除講習会も実施しており、全農他県本部とも連携し請負防除を行っています。

■本年度の実績と今後の展望

本年度は、県下の水稲・麦の圃場76ヘクタールで請負防除を実施しました。また、キャベツの全生育期間における防除をドローン散布で代替する試験を実施し効果を確認することができました。

次年度は、麦の病害防除を中心に散布請負拡大を予定しており、今後は、園芸作物分野での拡大も進めて参ります。



第44回信州和牛（県内産）枝肉共励会

最優秀賞にJA松本ハイランドの竹淵洋平さん

JA全農長野畜産酪農課は12月4日

（月）、京都食肉市場（株）で、第44回信州和牛（県内産）枝肉共励会を開催しました。

県内の信州和牛生産者が丹精込めて育てた選りすぐりの黒毛和種36頭が出品

され、去勢・雌共に4等級以上比率100.0%（5等級以上比率94.4%）と品質に優れた共励会となりました。

した。

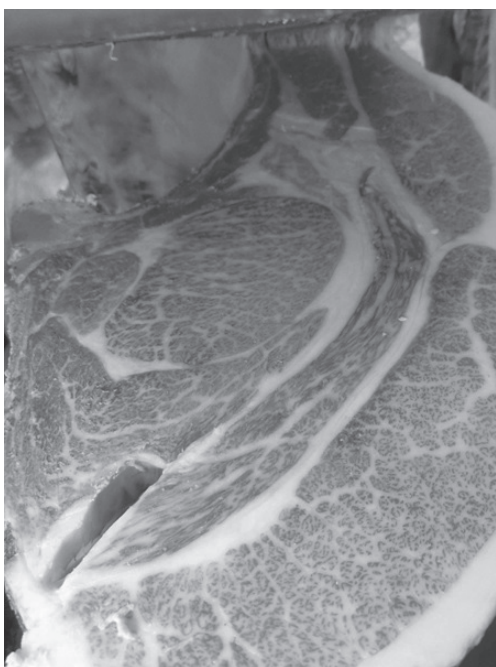
また、長野県独自の美味しさ基準を満たした「信州プレミアム牛肉」には、36頭中33頭（認定率91.7%）が認定されました。

最優秀賞にはJA松本ハイランドの竹淵洋平さん（Ⅱ表紙下中央）、優秀賞にはJAみなみ信州の夢ファーム高

森農場と榊本隆さんが選ばれました。

最優秀賞に選ばれた竹淵洋平さんの黒毛和種去勢牛は、枝肉重量606.5kg、格付A5、BMS12、ロース芯面積98㎡、オレイン酸含有率53.9%と素晴らしい枝肉でした。

畜産酪農課は今後も長野県の肉牛事業発展のため、枝肉共励会・研修会等を開催し、生産者の技術向上を図るとともに信州和牛および信州プレミアム牛肉の販路拡大に努めて参ります。



最優秀賞に選ばれた竹淵さんの枝肉

共励会成績

種性別	平均枝肉重量	平均単価
黒毛和種去勢	550.4kg	2,831円
黒毛和種雌	486.0kg	2,598円

第44回信州和牛（県内産）枝肉共励会 入賞者（敬称略）

賞	JA名	生産者	性別
最優秀賞	松本ハイランド	竹淵 洋平	去勢
優秀賞	みなみ信州	夢ファーム高森農場	去勢
優秀賞	みなみ信州	榊本 隆	去勢
優良賞	信州うえだ	峯村 誠太郎	雌
	みなみ信州	唐沢 裕輔	去勢

第76回長野県畜産共進会

「最優秀賞にJAみなみ信州の唐沢裕輔さん(和牛肥育の部)」と

「JAながのの長野県農協直販(株)長野第1農場(交雑牛肥育の部)」

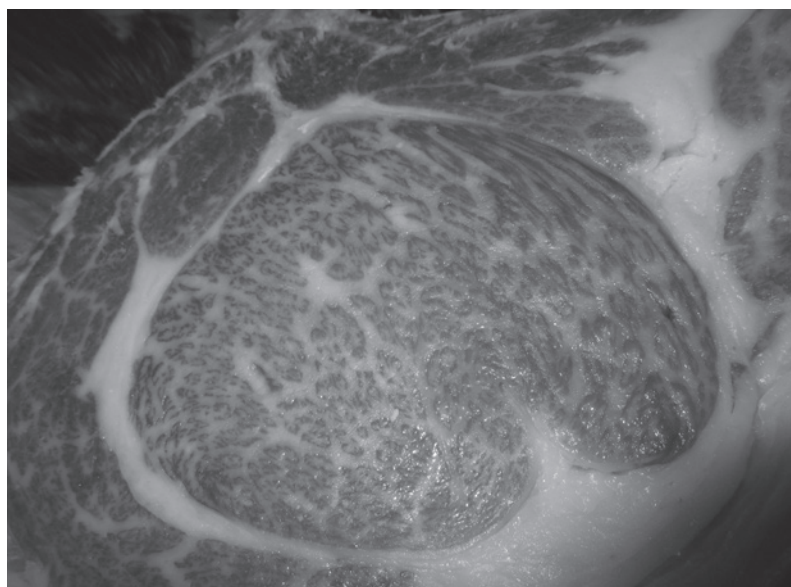
JA全農長野畜産課は、11月28日(火)に大阪食肉市場(株)で第76回長野県畜産共進会和牛肥育の部、12月1日(金)に長野県食肉公社(株)で同共進会交雑牛肥育の部を開催しました。県内の生産者により丹精込めて育てられた選りすぐりの黒毛和種48頭、交雑牛28頭が出品されました。

けされるBMSナンバー12が25頭と、品質に優れた共進会となりました。最優秀賞にはJAみなみ信州の唐沢裕輔さんが選ばれました。(Ⅱ表紙右下)

畜産酪農課は今後も長野県の肉牛事業発展のため、枝肉共進会や研修会等を開催し、生産者の技術向上を図るとともに販路拡大に努めて参ります。

■和牛肥育の部

4等級以上比率100・0%、5等級以上比率93・8%、長野県独自の美味しさ基準をクリアした「信州プレミアム牛肉」認定比率は100・0%となり、特にA5等級の中でも最高位に格付



最優秀賞に選ばれた唐沢さんの枝肉

和牛肥育の部 上位入賞

(敬称略)

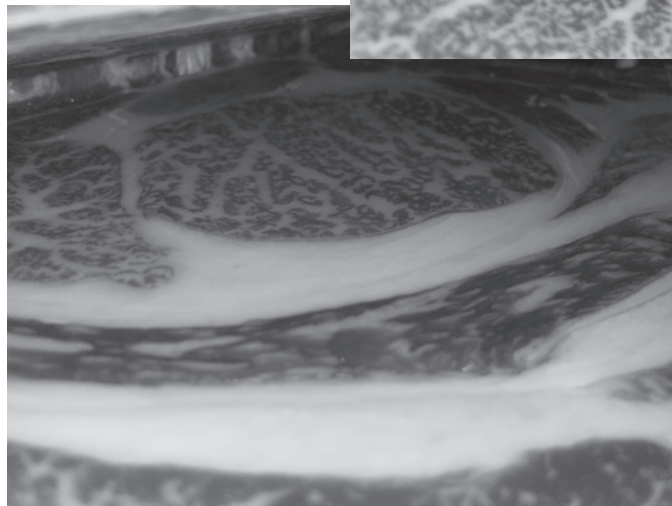
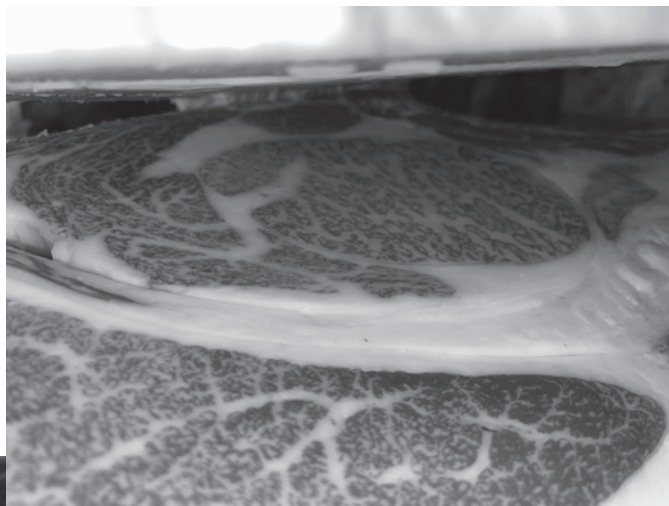
賞	JA名	生産者	褒章
最優秀賞	みなみ信州	唐沢 裕輔	大阪市長賞、日本食肉市場卸売協会会長賞、日本格付協会会長賞、大阪市食肉市場(株)社長賞、全農ミートフーズ(株)西日本営業本部長賞
優秀賞1席	南信酪農協	黒内 拓美	日本食肉市場卸売協会会長賞、大阪市食肉市場(株)社長賞
優秀賞2席	佐久浅間	(株)グリーンフィールド市川 長俊	日本食肉市場卸売協会会長賞、大阪市食肉市場(株)社長賞
優良賞	佐久浅間	(株)グリーンフィールド山浦 建夫	大阪市食肉市場(株)社長賞
	松本ハイランド	竹淵 洋平	大阪市食肉市場(株)社長賞
	ながの	(農)美雪ファーム樋口	大阪市食肉市場(株)社長賞

	賞	JA名	生産者	褒章
1部5類	特別優秀賞1席	南信酪農協	黒内 拓美	長野県畜産共進会長賞、農林水産大臣賞、全農会長賞、JA長野県・信州肉牛生産販売協議会長賞
	特別優秀賞2席	ながの	(農)美雪ファーム樋口	長野県畜産共進会長賞、長野県知事賞、JA長野県・信州肉牛生産販売協議会長賞
	優秀賞	佐久浅間	(株)グリーンフィールド山浦 建夫	長野県畜産共進会長賞
		信州うえだ	峯村 誠太郎	長野県畜産共進会長賞
		松本ハイランド	竹淵 洋平	長野県畜産共進会長賞
1部6類	特別優秀賞	みなみ信州	唐沢 裕輔	長野県畜産共進会長賞、農林水産省畜産局長賞、全農会長賞、JA長野県・信州肉牛生産販売協議会長賞
	優秀賞	あづみ	(株)降旗物産	長野県畜産共進会長賞
		松本ハイランド	三村 勉	長野県畜産共進会長賞
		ながの	(農)美雪ファーム樋口	長野県畜産共進会長賞
1部7類	特別優秀賞	佐久浅間	(株)グリーンフィールド市川 長俊	長野県畜産共進会長賞、関東農政局長賞、全農会長賞、JA長野県・信州肉牛生産販売協議会長賞
	優秀賞	信州うえだ	(有)小田切牧場	長野県畜産共進会長賞
		松本ハイランド	中原 洋	長野県畜産共進会長賞

平均成績

種性別	平均枝肉重量	平均単価
和牛去勢	581.7kg	2,578円
和牛雌	509.2kg	2,619円

最優秀賞に選ばれた長野県農協直販(株)
長野第1農場の枝肉(交雑牛雌肥育)



交雑牛去勢肥育・特別優秀賞の
小林さんの枝肉(=表紙右上)

■交雑牛肥育の部

3等級以上比率89・3%、4等級以上比率35・7%。
最優秀賞に選ばれたJAながのの長野県農協直販(株)長野第1農場の枝肉

(「表紙右中央」は、和牛肉に引けを取らないBMSナンバー10、ロース芯面積92cm²であり、信州アルプス牛(交雑牛)の品質の高さを再認識できました。

交雑牛肥育の部 入賞者

(敬称略)

賞	JA名	生産者	褒章
最優秀賞	ながの	長野県農協直販(株)第1農場	長野県食肉公社(株)社長賞・長野県農協直販(株)社長賞
優秀賞1	信州うえだ	久保田 美恵子	長野県農協直販社長賞
優秀賞2	佐久浅間	高塚 賢一	長野県農協直販社長賞
優良賞	松本ハイランド	小林 和義	長野県農協直販社長賞
	佐久浅間	寺島 義則	長野県農協直販社長賞

	賞	JA名	生産者	褒章
1部8類	特別優秀賞	松本ハイランド	小林 和義	長野県畜産共進会長賞 長野県知事賞 全農会長賞 JA長野県・信州肉牛生産販売協議会長賞
			(株)グリーンフィールド山浦 崇洋	
	優秀賞	佐久浅間 あづみ	(株)降旗物産	
1部9類	特別優秀賞	ながの	長野県農協直販(株)第1農場	長野県畜産共進会長賞 長野県知事賞 全農会長賞 JA長野県・信州肉牛生産販売協議会長賞
	優秀賞	佐久浅間	寺島 義則	
		佐久浅間	高塚 賢一	
		信州うえだ	久保田 美恵子	

平均成績

種性別	平均枝肉重量	平均単価
交雑牛去勢	567.8kg	1,535円
交雑牛雌	516.2kg	1,647円

東京販売事務所

東京事務所管内での令和5年度の野菜の販促について

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類へと移行されましたが、長期化したコロナ禍の影響による需要の変化、大幅な円安や原油価格の高騰による物価の上昇など、旧来の姿への回復は望めない状況にあります。また、春先の凍霜害、7月から9月の過去に例のないほどの高温は、農産物への影響が様々な品目で発生しました。このような厳しい状況のなか、生産者・JAの皆様、流通に携わる関係機関の皆様にはそれぞれの立場で最大限の対応をしていただきました。JA全農長野東京販売事務所では、市場・量販店の協力のもと、消費者の皆様に長野県産野菜の魅力をもっとPRする企画を実施して参りました。

PRしました。



カットレタス増量キャンペーンのパッケージ

飲食店向け月刊誌でのハクサイ、レタスの掲載と特別販売

飲食店（外食）への業務用食材・資材配送サービス「RYQUE」を手掛ける三菱食品（株）とタイアップし、月刊誌「RYQUE」7月号にハクサイとレタスを掲載するとともに特別販売を実施しました。月刊誌の表紙と紙面には「JA全農長野特別協賛」と表記し、生産者の写真を掲載してPRしました。



三菱食品「RYQUE」の7月号

海外量販店での試食宣伝会

香港の量販店「taste」3店舗でハクサイとキャベツの信州フェアを実施しました。試食メニューの「白菜のだし煮浸し」は大変好評で通常販売点数150点のところ、宣伝会を通して900点まで伸ばすことができ、海外のお客様に本県産の魅力をPRすることができました。



香港の量販店「taste」のハクサイ売り場

タイアップ企画

昨年に引き続き、7月10日(月)から14日(金)に東京藝術大学の学生食堂「藝大食楽部」で野菜ときのこをメニューに取り入れていただきました。食堂全体にポスターや腰幕、「野菜ときのこアンケートキャンペーン」の資材などを

設置し、若年層への認知度向上につなげました。

同様に、みずほ銀行本店営業所の食堂で7月25日(火)から28日(金)の4日間、ハクサイとズッキーニを使用したメイソン料理4品と小鉢1品を提供しました。完売する料理もあるほど好評で、来年度も継続する予定です。



東京藝術大学学生食堂の信州産野菜フェア

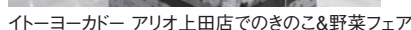
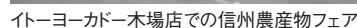


みずほ銀行食堂の長野県フェア

東京販売事務所は今後も量販店や消費者の声に耳を傾け、市場関係者と協力し、本県産農産物のファン拡大と消費の活性化につながる取り組みを継続して参ります。

ＪＡ全農長野 長野販売事務所は、長野県、新潟県、山梨県の甲信越３県を所管しています。この管内は商系きこの企業等との競合が厳しい環境にあります。生産者・関係ＪＡの皆様は、努力により、販売シェアは全農長野きこの販売金額ベースで８％台まで伸びてきています。

商系企業にないＪＡ系統の強みとして、果実、野菜、きのこ等の総合品目の供給力があり、県外の量販店からも総合供給産地として期待されています。近年は輸送事情が厳しくなり、産地ＪＡからの遠隔地輸送や小ロット輸送が困難になってきていますが、県内市場から各品目混載による県外への物流網は維持されており、県外量販店との取り引きは順調に推移しています。今年度も、イトーヨーカドー（関東）、大阪屋シヨップ（北陸）、イオン（北陸）で総合フェアを実施し、地域のお客様にも本県産農産物の認知度が高まっています。



新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことから試食宣伝会が再開で

大阪屋シヨップ（石川県、富山県）
では、7月と10月、11月にJ A中野市

きるようになりました。消費者への直接的な新しい食への紹介にもなる为好評で、売り場確保・拡大にもつながっています。

試食した消費者の声を紹介します。

◎きのことベーコンのソテーサラダ

(7月1日..大阪屋シヨップ)

炒めてドレッシングをかけるだけで、

簡単に本格的なおいしさですね。

◎レタスとズッキーニのえのきソース

サラダ（8月31日野菜の日…アリオ

上田店

えのきソースとレタス、ズッキーニ

の相性がよく、野菜がおいしかった。

◎レタスときのこの黒コシヨウマヨ炒

め（9月28日..アリオ上田店）

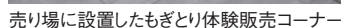
きのこをマヨネーズで炒めるのは

ビックリでしたが、黒コシヨウと醤油

で味が決まりとてもおいしかった。

さつそく今夜の夕食で作ります。(こ

の日はレタスが完売となりました)



の生産者に産地応援として店舗に入っていたとき、栽培ビンからの「もぎとり体験販売」を実施しました。店舗からは「イベント性が高く、売り上げも伸び、お客様に生産実態の一端を伝えることができた」と感謝の言葉をいただきました。お客様からも大好評でした。

長野販売事務所は、今後も県内外の顧客確保に向けて販売促進を進め、生産者の手取り向上に取り組んで参ります。

SNSフォトコンテスト 「パシャフル!2023」結果発表

J A全農長野果実花き課は2023年7月1日から12月31日までの半年間、長野県産果実の認知度向上と消費拡大を目的に、SNSフォトコンテスト「パシャフル!2023」を開催しました。

インスタグラム内で「旬の信州産のフルーツ」をテーマにした写真と動画を募集し、全国から延べ1,318件の応募がありました。また、近年のインスタグラムではショート動画の投稿が流行していることから、今年度の新企画としてタレントによる旬の果実を使ったレシピ紹介のショート動画を6本投稿し、合計3万回再生されました。

投稿者からは「スーパーに立派なシャインマスカットが売っていたので高かったけれど買っちゃいました。子どもたちが大喜び」「プルーンを初めて買ってみた。長野県産だったよ」「シナノスイートが甘くておいしかったです!長野のリンゴをいつも楽しみにしています」などキャンペーンをきっかけにして家族で長野県産果実を楽しむ姿や、果実を食べたコメントが多く投

稿されました。果実の情報はSNS上で拡散されており、長野県産の関心を高めることができました。

応募いただいた作品の中から、毎月12枚の写真を優秀作に選出し、インスタグラムとホームページに掲載しました。入賞者には産地説明のパンフレットと県内J A産の旬の果実をはじめ、長野米、信州和牛、旬の野菜詰め合わせなど長野県産農畜産物を送付しました。当選者からは「長野県産果実のおいしさを再発見できた」と改めて投稿していただきました。

今年度のフォトコンテストは終了しましたが、今後も全農長野果実花き課インスタグラムアカウント「パシャフル!(@shinshufruits)」では、長野県産果実の産地情報や魅力を発信し、全国に向けて消費喚起を図って参ります。



8月の全農長野賞



8月のふるさとde賞



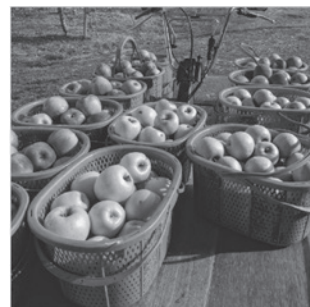
7月の全農長野賞



▲パシャフル!
インスタグラムはこちらから



ショート動画 (リール) でのレシピ紹介 長野県出身 柏原歩さん出演



11月のふるさとde賞

畜産酪農課

冬休みの牛乳消費を呼びかけ

JA全農長野畜産酪農課は、12月22日(金)に長野駅前、23日(土)に松本駅前と松本城前公園で、牛乳とミルメークを合計2000セット配布しました。生乳の生産現場の現状への理解を促すとともに、県産牛乳の消費拡大を呼びかけました。

牛は暑さに弱いため夏は生産量(搾乳量)がやや減り、冬になると回復して増えます。一方、消費量は夏にピークを迎え、冬から春に落ち着くという、生産量とほぼ反対の動きをします。

また、飲用向けの生乳の約10%は学校給食の牛乳向けに製造されているため、学校が長期休みの間は生産過剰になってしまいます。飼養コスト上昇に伴う販売価格の値上げで買い控えも見られますが、乳牛の病気を防ぐため毎日搾乳する必要があり、生産量を短期的に調整することはできません。酪農家の皆さんは、消費者のために必死に経営努力をして安全で安心な生乳を生産しています。畜産酪農課では、今後も生産現場の理解情勢を促すとともに牛乳の消費拡大をPRして参ります。



松本城前公園



JR 松本駅前



JR 長野駅前

米穀課

長野県産新米キャンペーンを実施

〜全国から15,171通の応募をいただきました〜

JA全農長野米穀課は、新米が出回る昨年10月から12月に「長野県産新米キャンペーン」を行い、全国から15,171通の応募をいただきました。

キャンペーンは、対象商品の米袋に貼つてあるキャンペーンシールのシリアルナンバーを2つセットで応募すると、抽選で100名様に10,000円分のお米券、ダブルチャンスで外れた方の中から200名様に、おにぎりランチケースをプレゼントするという内容です。

応募期間中は、新聞広告や専用テレビCMなどを用いて長野県内を中心にPRを行い、キャンペーンの認知度向上に努めました。当選者へのプレゼントの発送は、令和6年3月頃を予定しています。

米穀課では、長野米のより一層の消費拡大を進めるため、今後も有効な企画を実施していきます。



J A長野県ビルの県産花き展示

2023年を振り返り

J A全農長野県果実花き課では、新型コロナウイルス感染症が拡大し対面の宣伝が難しくなったタイミングから、疲れた心を癒してもらおうとJ R長野駅・松本駅やJ A長野県ビルなど多くの人の目に触れる場所に長野県産花きを展示してきました。2023年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されましたが、J A長野県ビルではそのPR効果から展示を継続し、県産花きの魅力を発信していきます。2023年の展示を振り返ります。



展示全景



アルストロメリア



ギガンチューム



信州フラワーショーサマーセクションで制作したアレンジメント



スプレギク



シンフォリカルボス

J A長野県ビル1階ロビーショーケースの展示品目(抜粋)

期間	品目
4/3-9	アルストロメリア5品種
4/10-16	ダリア、アリウム、デルフィニウム
4/17-23	ライラック、ダリア
4/24-30	ライラック、スノーボール、アリウム ギガンチューム
5/8-14	スターチス、シャクヤク
5/15-21	スターチス、アストランティア、ライラック
5/22-28	ラクスパー、アリウム
5/29-6/4	シャクヤク
6/5-11	L Aユリ、スプレーデルフィニウム
6/12-18	ハイドランジア、レースフラワー、カラー、エリンジウム
6/19-25	ブプレリウム、エリンジウム、ブルーベリー、ペロニカ
6/26-7/2	トルコギキョウ、カスミソウ、マトリカリア、フサスグリ
7/3-9	アスチルベ、ベッチーズブルー、ヒメヒマワリ
7/10-16	フロックス、スターチス シネンシス
7/18-23	ヒペリカム5品種
7/24-30	ヒマワリ3品種
7/31-8/6	トルコギキョウ2品種、ルドベキア、アスター
8/7-13	アスター4品種、リンドウ
8/14-20	スプレーギク3品種、リンドウ
8/21-27	ケイトウ、ワレモコウ、丁字草
8/28-9/3	セダム、ハイドランジア、シンフォリカルボス、フウセントウワタ
9/4-10	ケイトウ、パンプキンソラナム、ベニスモモ
9/11-17	ケイトウ、オーニソガラム、フジバカマ、ヨウシュヤマゴボウ、ダンギク
9/19-24	リンドウ、フジバカマ、ゴールデンエック、ヒメヒゴダイ
9/25-10/1	ワレモコウ、フジバカマ、クジャクソウ、シュウメイギク
10/2-8	カーネーション4品種
10/10-15	ダリア4品種
10/16-22	ローズヒップ、シンフォリカルボス、マリーサイモン
10/23-29	カーネーション4品種、オクラ赫峰、ヒペリカム
10/30-11/5	マトリカリア、シンフォリカルボス、ロシアンオリーブ
11/6-12	オータムライラック、ツルウメモドキ、ブルーベリー
11/13-19	カーネーション4品種
11/20-26	ユーカリ3品種、サンゴミズキ
11/27-12/3	ダリア5品種
12/4-10	ダリア、ユーカリ
12/11-17	アルストロメリア5品種、ユーフォルビア
12/18-24	アネモネ

JA全農長野の事業現況

令和5年度12月末部門別実績表

(単位：百万円、%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
生産振興課		0	0	0
野菜種苗センター		125	91	99
生産振興部計		125	91	87
米	穀	12,505	93	105
果実花き		46,380	105	104
野菜きのこ		66,180	93	107
営	業	12,506	89	106
生産販売部計		137,571	96	106
包装資材		7,277	99	105
生産資材		6,940	100	76
農業機械		4,527	93	98
施設住宅		6,189	127	119
生産購買部計		24,933	104	96
畜産酪農		24,515	103	104
三岳牧場		216	105	107
SPF繁殖センター		209	91	94
ハケ岳牧場		204	106	131
畜産酪農部計		25,144	103	104
燃料・ホームエネルギー		19,736	100	97
SS協同経営		5,893	111	103
生	活	6,978	106	102
生活部計		32,607	103	99
長野県本部計		220,373	99	103

(内部販売高含む)

2月のラジオ番組表

放送日時	放送局	番組名	放送内容(予定)
2/28(水) 11:50	SBC ラジオ	坂ちゃんの ずくだせえぶりでい内 「暮らしの応援団」	野菜きのこ課

グリーンリーダー
X(旧ツイッター)はこちら



グリーンリーダー
WEB版はこちら



今月のおすすめレシピ



きのこの マヨふわ焼き



■材料(3~4人分)

- ・えのき・しめじ・エリンギ.....各50g
- ・白ネギ.....40g(1/2本)
- ・ベーコン.....20g
- ・塩.....小さじ1/4
- ・こしょう.....少々
- ・なめこ.....40g
- ・長芋.....150g
- ・めんつゆ.....小さじ2
- ・マヨネーズ.....10g
- ・シュレッドチーズ.....40g

- ①しめじは小房に分け、エリンギ、えのきは食べやすい大きさに切る。白ネギは1cmの輪切りにする。
- ②皮をむいてすりおろした長芋に、なめこ、めんつゆ、マヨネーズを混ぜる。
- ③①を耐熱皿にのせ、塩こしょうをして混ぜる。ラップをして600Wのレンジで1分30秒加熱する。
- ④③に②をかけ、チーズをのせてトースターで焼き色がつくまで加熱する。

編集後記

はじめに、令和6年能登半島地震で犠牲になられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

農業関連の被害状況として、長野農政発表(令和6年1月10日現在)では、きのこの施設における培養ビン栽培ビンの落下被害が確認されており、被害額は4市町で19,741千円となっています。また農水省は(令和6年1月12日現在)調査中としながらも、農地や水路、ため池などの農業用施設で500力以上、畜産農家での施設損壊が40件以上と報告しており、改めて被害の大きさを強く感じます。

私は昨年11月に能登半島一周バイクツーリングに行ったばかりです。海沿いに景勝地が点在する能登半島は極上のツーリングコースが集まるライダーの聖地で、とりわけ輪島市は平成31年に「ライダーを笑顔で歓迎する都市」として宣言するなど、バイクを通じて観光産業へ大変に力を入れていました。それだけに道路寸断により孤立した白米千枚田(輪島市)・崩落した見附島(珠洲市)のニュース映像やSNSはとても衝撃的でした。

今後、JAグループ役職員として、被災地の支援を行うことはもとより、バイク愛好家としてライダーズフォーラムのイベントなどを通じ支援活動に関わって参りたいと思います。

(一)

ごつつあんです

信州の農畜産物



JA全農長野は、長野県の農畜産物をとおして御嶽海関を応援しています

グリーンリーダー2月号（毎月発行） 2024年1月20日発行 第537号
発行／JA全農長野 長野市大字南長野北石堂町1177番地3 発行人／高田武司 印刷／PO印刷株式会社 長野市青木島3丁目3番地3



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



JA 全農長野ホームページ…………… <https://www.nn.zennoh.or.jp>
インターネットで産地直送「JA タウン」…………… <https://www.ja-town.com>

